

報道関係者各位

令和6年5月24日

アメリカ合衆国による臨界前核実験に対する抗議文について

アメリカ合衆国が本年5月14日に実施していたことが明らかになったと伝えられる臨界前核実験に関して、舞鶴市長と舞鶴市会議長の連名で、大統領宛て強く抗議する旨の抗議文を駐日アメリカ合衆国大使館に郵送しましたので、お知らせいたします。

以上



SDGs 未来都市

舞鶴市 企画政策課（担当：松岡、西）

〒625-8555 舞鶴市字北吸 1044

TEL: 0773-66-1042、FAX: 0773-62-5099

E-mail: plan@city.maizuru.lg.jp

アメリカ合衆国大統領

ジョー・バイデン 閣下

我が国は、唯一の被爆国として、全人類の共通の願いである、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を実現することを強く念願している。

このたび貴国が、今月14日にネバダ州で臨界前核実験を実施していたことが明らかになったことに対し、本市は強く抗議する。

今後、貴国が臨界前核実験を含む全ての核実験を中止し、核兵器のない世界の実現に向けて、格段の努力をされるよう強く求めるものである。

令和6年（2024年）5月24日

日本国 京都府 舞鶴市長 鴨田 秋津

舞鶴市議会議長 上羽 和幸